

INNOCENT HEARTS

フワフワ蝶々の恋をして、アリンコみたいな夢を見る。

渴きの街

袴田吉彦

黒谷友香

倉田男一
 広瀬りえ子
 田口トモロヲ
 吉村美紀
 舘野太朗
 菅田 俊
 新藤兼作
 サヤ・武志
 菅田 俊
 岸 明香
 緒方幹太
 寺田 龍
 三浦友和
 (特別出演)
 製作: 丸藤一夫
 脚本: 小林高武
 原作: 北方謙三
 (潮8の川) 集英社刊
 脚本: 神波史男
 南木 洋生
 プロデューサー: 廣瀬 雄
 五十嵐智之
 佐谷秀美
 佐々木 啓
 撮影: 田中 剛
 照明: 田村文彦
 録音: 堀内龍治
 美術: 丸尾知行
 編集: 菅野善雄
 音楽: 佐藤正治
 助監督: 原 正弘
 ホスター写真: 奥 舜
 製作: ケイエスエス
 テレビ東京
 配給: ケイエスエス
 榎戸耕史監督作品
 ©1996 榎戸の街製作委員会

第9回東京国際映画祭 アジア秀作映画週間出品作品



渴きの街

【第9回東京国際映画祭 アジア秀作映画週間出品作品】

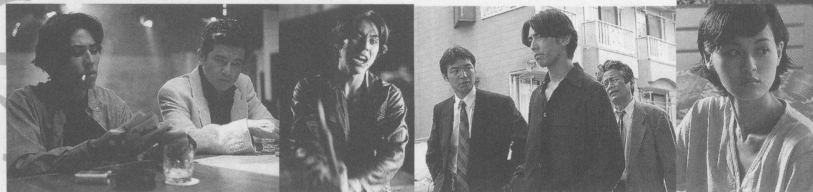
INTRODUCTION

北方謙三初期作を監督・榎戸耕史が完全映像化した作品。暴力の香りを漂わせながらそこに蠢く若者達の“日常に隠された狂気”をあくまでクールに描き込んでいる。鋭利でナイーブな青年を主人公に置いた本原作は、現代日本映画の素材として格好なものであった。

この作品のキーワードは“街”、“渴望”そして“死”。主人公・高志(袴田吉彦)は殺人を境に、自らの暴力性に目覚める。同時に人間関係と退屈で変化のない生活に別れを告げる。彼は、確実なものを見つけれないまま、金と暴力に満たされてゆく。マキ(黒谷友香)は、高志との一瞬のすれ違いから、彼に魅かれてゆく。デザイナーを目指していた彼女。しかしそれは、生きて行く目的とは成りえなかった。マキもまた、大切な何かを見つけれない…

高志は満たされない場所から、自らの描く理想へ近づき、マキは家庭という暖かく包まれた空間により所を求める。ベクトルを共有できない二人の葛藤。純粋であるが故のはかなさは確実に破滅へと向かってゆく。

“街”“渴望”“死”。限られた映像世界を極限まで刈り込み、一瞬一瞬に若い輝きを打ち込んでゆく。この渴いた時代に生きる全ての者に“ざらついた感覚”を投げつけてくる作品だ。



STORY

血にまみれた肉塊。握りしめた鉄パイプは指から簡単には剥がれない。高志(袴田吉彦)は友人の復讐の為、人を殺した。深夜、路上。弛緩した身体。突然、闇の中に痛みが走る。男・室田(三浦友和)が高志の手のひらを踏みつけながら見下ろしていた。「自分を投げての喧嘩のやりかただな」。放心状態の高志。何かが終わわり、そして…

室田は高志に仕事を与えた。人の弱みを握り、脅し、金を得る。やり方は高志次第。暴力は、すべて欲望を満たす為だ。しかし、気分はイラつく。行きつけのバーで、友人とグラスを傾けても、高志は説教じみた話に、ただ煩わしさしか感じない。孤独のなかにいた。

後ろの騒がしいグループ。そのなかに冷めた表情のマキ(黒谷友香)がいる。「うるせんだよ、オマエら…」。突然、高志の声が響いた。数日後、二人は再び出会う。手傷を負った高志。手当するをマキ。そして強引なキス。孤独をかき消すように、ままごつのような暮らしが始まった…

室田が殺された。憶病なぐらい用心深かった男が…。刑事が高志のもとに現れる。「あれはある種の自殺だ。金だけを信じるふりをしていたからだ」。あざ笑うように刑事・高樹(寺田農)がつぶやく。

高志の欲望は平衡感覚を失い、虚ろ。ゆくあてなどない二人。かさついた人間関係。街という名の暴力は高志とマキを追い詰め、彼らの存在さえも…



袴田吉彦
黒谷友香
倉田昇一
広菜りえ子
菅田 俊
緒方幹太
寺田 農
三浦友和 (特別出演)

製作：須崎一夫
小林尚武
原作：北方謙三 (『渴きの街』集英社刊)
脚本：神波史男
南木頭生
プロデューサー：廣瀬 雄
五十嵐智之
佐谷秀美
佐々木 啓

製作：ケイエスエス
テレビ東京
配給：ケイエスエス
ポスター写真：奥 舜
榎戸耕史監督作品
©1996 「渴きの街」製作委員会

【KSSインターネットホームページ】 <http://www.rim.or.jp/KSS/>

kss
FILMS

1997年1月18日正月第2弾ロードショー!!

新武蔵野野路
シネマカリテ

連日◎12:30
14:40
16:50
19:00
《各回入替制》

特別鑑賞券発売中：¥1,400 (当日一般¥1,800/学生¥1,500)

●当劇場窓口および都内プレイガイド、チケットぴあ、チケット・セゾンにてお求めください。

03(3354)5870